

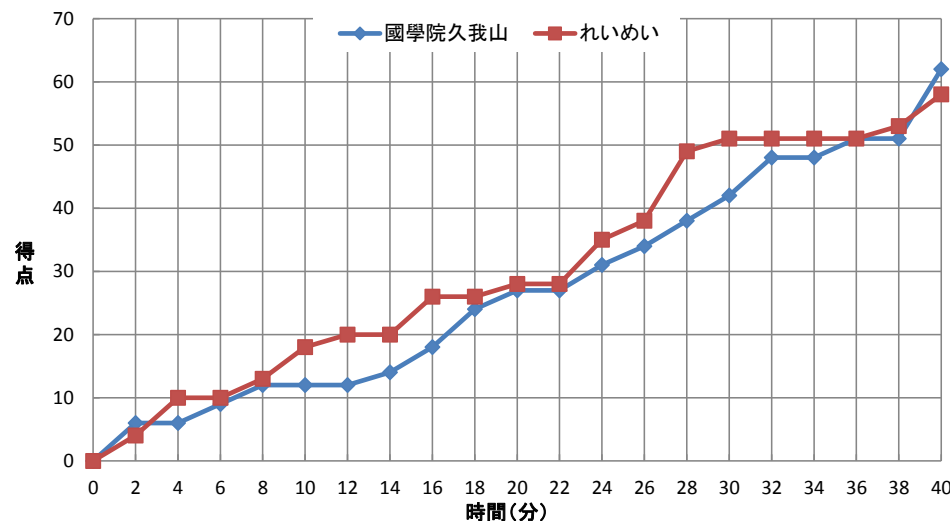


平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男子		平成28年7月28日		9:30 開始													
1回戦		安佐北区スポーツセンター		I													
◎ 國學院久我山 (東京都)		62		58													
		<table border="1"> <tr><td>12</td><td>1st</td><td>18</td></tr> <tr><td>15</td><td>2nd</td><td>10</td></tr> <tr><td>15</td><td>3rd</td><td>23</td></tr> <tr><td>20</td><td>4th</td><td>7</td></tr> </table>		12	1st	18	15	2nd	10	15	3rd	23	20	4th	7	れいめい (鹿児島県)	
12	1st	18															
15	2nd	10															
15	3rd	23															
20	4th	7															
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 4	野山 翔	3	1	0	0	1	* 4	福崎 將裕	12	0	5	2	3				
5	神山 瞬汰	14	4	1	0	1	* 5	鎌迫 練	11	0	5	1	5				
6	笠間 凱	-	-	-	-	-	* 6	坂下 英登	5	1	1	0	3				
7	渡辺 怜	8	2	0	2	0	7	新改 俊哉	6	2	0	0	1				
* 8	合田 樹	0	0	0	0	1	8	小田原 啓介	-	-	-	-	-				
9	出光 歩	0	0	0	0	0	* 9	上原 大哉	14	2	4	0	3				
* 10	島原 大智	5	0	2	1	2	* 10	伊佐 常也	5	1	1	0	1				
* 11	戸堀 春輝	20	3	5	1	5	11	家後 勇樹	0	0	0	0	1				
12	松田 陸	-	-	-	-	-	12	横内 隆明	-	-	-	-	-				
13	山本 隆太郎	8	1	2	1	2	13	山崎 元喜	3	1	0	0	0				
14	仲山 竜之助	-	-	-	-	-	14	兼城 賢達	-	-	-	-	-				
* 15	三上 朋哉	4	0	1	2	1	15	長嶺 佳依	2	0	1	0	1				
コーチ	酒井 良幸					0	コーチ	和田 玄太					0				
Aコーチ	石塚 宏太郎						Aコーチ	中島 徹									
合計		62	11	11	7	13	合計		58	7	17	3	18				
主審: 仲地祥吾																	
副審: 熊本 裕一朗																	

得点経過



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	12:57	:	25:56	39:04	39:37	:	:	:	:
TeamB	5:14	16:46	31:40	37:22	38:39	:	:	:	:

〔戦評〕

第1P、久我山、れいめい共にマンツーマンでゲーム開始。序盤、久我山は連続で3Pシュートを決める。久我山に高さで劣るれいめいは激しいディフェンスから速攻に持ち込み得点を重ねリードする。

第2P、久我山は3-2ゾーンにディフェンスを変更し、れいめいの得点が止まるも、久我山も得点が入らず、お互いに我慢の時間が続く。しかし、れいめい#6、#7が連続で3Pシュートを決めて点差が広がると思われたが、久我山#5の3Pシュート、#11のジャンプシュートなどで差を縮め、28対27のれいめいのリードで前半終了。

第3P、久我山の3-2ゾーン、れいめいのマンツーマンをお互いに攻めきれない。れいめいがスティールからの速攻でフリースローをもらい、それを沈めたところから、1-2-1-1ゾーンプレスを仕掛ける。そこまでとほうって変わり、早い展開となる。れいめいのペースでゲームが進み、リードを広げ、最大12点差となる。

第4P、久我山は#7、#11が連続で3Pシュートを決め、れいめいはたまたまタイムアウトをとる。タイムアウト後、久我山は2-1-2ゾーンプレスをディフェンスを変更し、さらに自分たちのリズムを掴みにいく。れいめいはこれを突破するも、得点につながらず、お互いに得点を許さない展開が続く。残り4分半、久我山は#5の3Pシュートでついにれいめいに追いつく。その後も久我山は3Pシュートを打ち続けるが決まらず、れいめいもタイムアウト後から得点が入らず同点のままゲームが進む。残り1分21秒、外からのシュートを打ち続けた久我山が相手の虚をつき、ゴール下にパスを入れ得点をする。れいめいも3Pシュートを決め、勝敗が読めない展開になるも久我山の#7がフリースローを落ち着いて決め、62対58で久我山の勝利。

戦評: 三王優貴

記録: 広島文教女子高校